



コモンズ30 +しづぎんファンド

〈月次報告書〉



● 基準価額の推移



● ファンドのデータ

(2015年11月30日付)

基準価額	10,915円
純資産総額	466百万円

● 基準価額の騰落率

(2015年11月30日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	設定来
2.69%	5.93%	▲4.74%	9.15%

● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	92.2%	▲0.4%
静岡銀行株式	7.7%	▲0.3%
現金等・その他	0.1%	0.7%
構成銘柄	31社	±0社

● 分配実績

初回決算未到来のため、分配金の実績はござません。なお、初回決算は2015年12月18日の予定です。

● 運用状況(コモンズ30+しづぎんファンド)

当ファンドは、コモンズ30マザーファンドを純資産総額の90%を組み入れ、静岡銀行株式を10%を上限として高位に組入れることを運用方針としています。11月末における各組入比率は、コモンズ30マザーファンド92.2%、静岡銀行株式7.7%です。当ファンドの月間リターンは2.69%の上昇となりました。なお、コモンズ30マザーファンドは3.21%の上昇、静岡銀行株式は1.55%の下落となっています。コモンズ30マザーファンドの運用状況については下記をご参照ください。

● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

◎11月のファンド月間リターンとその要因

11月のファンド月間リターンは3.21%の上昇となりました。なお銘柄別の月間リターン上位5銘柄は、「リンナイ(+14.43%)」、「旭化成(+12.81%)」、「東京エレクトロン(+12.24%)」、「ダイキン工業(+10.33%)」、「シスメックス(+10.33%)」となりました。あくまでご参考ですが、同月のTOPIXは1.42%の上昇となり、当ファンドはTOPIXを1.80%上回りました。

◎新規買付及び全売却決定銘柄、月末の組入銘柄数

当月に決定された新規買付銘柄及び全売却銘柄はありません。したがって11月末の組入銘柄数は前月と同様に30銘柄となりました。9月分までの当『コモンズレター<月次報告書>』においては、投資委員会での議論状況と運用部の提案活動などをお伝えするために新規買付及び全売却候補の銘柄提案数を開示していましたが、10月以降は新規買付及び全売却候補の銘柄提案数を非開示となりました(注)。投資委員会での決定事項(新規買付及び全売却決定銘柄など)については、これまで通り当コモンズレター<月次報告書>などの媒体を通じて受益者の皆様に報告いたします。(注)開示ルールの変更については、P4◎開示ルールの変更について、をご参照ください。

◎11月末のポートフォリオの構成比(株式組入比率)

11月末の株式組入比率は95.5%となり、残りの4.5%程度は現金などを保有しています。月を通して株式組入比率は95%程度を維持しました。

◎11月末の組入上位10銘柄と投資行動

11月の組入上位10銘柄は、「東京エレクトロン」、「ディスコ」、「カカクコム」、「リンナイ」、「資生堂」、「SMC」、「ダイキン工業」、「クボタ」、「シスメックス」、「ユニ・チャーム」です。主な投資行動としては、各銘柄の組入比率を「投資委員会」にて承認された運用計画に基づく範囲(2.5~3.5%)に維持するため、「資生堂」を買い付け、「東京エレクトロン」や「日揮」などを売却しました。

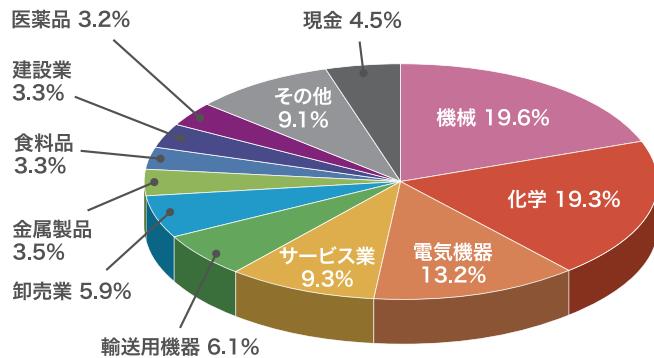
◎運用・調査体制について

是非、5ページ目をご確認下さい。

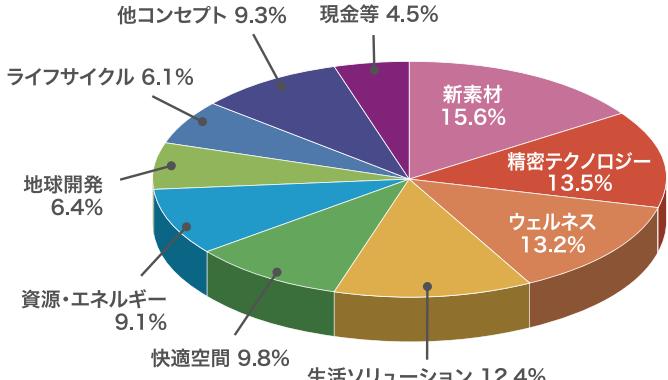
運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

◎ 業種別構成比



◎ 未来コンセプト別構成比 (2015年11月30日付)



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

※未来コンセプトは全10種類。詳細は5ページ参照

● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2015年11月30日付)

銘柄名 [コード]	業種	未来コンセプト	概要
東京エレクトロン [8035]	電気機器	精密テクノロジー	「医療や環境、新しい産業の未来を考えるとチップの将来は無限」と会長は確信し、商社から出発、今や世界トップの半導体製造であるアプライドマテリアルの背中まで迫っています。経営はクレドの心温まるメッセージでけん引。愚直で本質的な挑戦を続けています。
ディスコ [6146]	機械	精密テクノロジー	半導体やLEDの製造に欠かせないグラインダーやダイサーなどを製造しています。「誰が正しいかではなく、何が正しいか」など、ディスコバリューで自社の経営体制も磨き続けています。
カカクコム [2371]	サービス業	生活ソリューション	価格.com(家電比較サイト)、食べログ(レストラン口コミサイト)など、利用者3,000万人以上のサイトを複数運営しています。今後も、インターネットユーザーの利便性を最重視し、旅行、不動産、映画など、新規領域での事業開発が期待されます。
リンナイ [5947]	金属製品	快適空間	給湯、暖房のトップメーカーです。製品デザインの刷新、製販一体の全員経営、経営の見える化などの経営革新の成果が現れています。創業期より海外展開を行っており、韓国、インドネシア、ブラジル、オーストラリアなどでも強いブランドを築いています。
資生堂 [4911]	化学	ウェルネス	巨大市場の中国、アジアで認められた美の感性、アジア人の肌を知り尽くした技術、おもてなしの心(接客力)が成長の牽引力となっています。
SMC [6273]	機械	精密テクノロジー	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップです。フェスト(独)との世界2強で、新興国メーカーを寄せ付けません。自動車、電機、機械向けから、医療および食品関連でも成長しています。
ダイキン工業 [6367]	機械	快適空間	創業者経営哲学「おもしろおかしく」を継承し、国際展開、自動車用から科学(研究)用、半導体用、現在の医療用まで、時代に応じて事業分野を拡大中です。ニッチ市場で高いシェアを誇り、事業分散と地域分散を組み合わせたマトリックス経営をしています。買収・提携も巧みです。
クボタ [6326]	機械	地球開発	長期的に世界の食糧需要が増加するなか、世界の競合企業に比べて、水田用、中小型の農機具で高い競争力を持っています。今後は、特にアジアでの成長が期待されます。
シスメックス [6869]	電気機器	ウェルネス	血液検査機器では、国内第1位、世界第9位、特に血球計数分野では世界No.1の実力を誇ります。更に、赤血球分析から、免疫、DNAへ、大学、研究所、病院を顧客に急発展し、サステナブル企業として成長を続けています。
ユニ・チャーム [8113]	化学	ライフサイクル	これまで培ってきたマーケティング力を生かし、新興国ではトイレタリーで、先進国ではペットケアでの成長を目指しています。経営の仕組み化や、他社から学び継続的改善をおこなっていることは、強みの一つです。

● 新規組入投資先

なし

● 今月のピック！

「東京エレクトロン」の社長交代が発表されました。来年1月1日付で、河合利樹副社長が代表取締役社長・最高経営責任者(CEO)に就任する予定です。東哲郎社長は代表権のない取締役相談役となります。河合氏は52歳(1963年6月生まれ)と若く、トップが(東氏は1949年8月生まれ)一気に若返ります。営業の担当が長く、今年5月の副社長就任以降は東氏とともに、社内の組織づくりを主導してきました。半導体製造装置の世界トップ、米アプライドマテリアルズとの統合に向けた作業を今年4月に撤回しましたが、同社の利益に対する一貫した姿勢や、人材活用が優れていることなど、統合作業の中で多くのことに刺激を受けました。東京エレクトロンは企業文化として「TELバリュー」を持ち、若い人にどんどん権限を委譲し、社内を活性化させるカルチャーがあります。河合氏のリーダーシップで、一段と経営をスピードアップさせ、業界再編などグローバル競争を勝ち抜いていくことを期待します。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

● コモンズSEEDCapからのお知らせ

【SEEDCap情報 Giving December 寄付月間2015】 <http://giving12.jp/>

今年から12月を寄付月間とする官民力を合わせた動きが生まれています。コモンズ投信も推進委員会のメンバーです。SEEDCapのしくみをもつ私たちは、社会課題の解決に対する寄付も、「より良い明日」のための投資であると考えているからです。寄付月間では様々な公認イベントを開催して参りますので、多くの方の御参加をお待ちしております。
～欲しい未来へ、寄付を贈ろう【寄付月間公認イベント】～



○コモンズ「ソーシャル・アクション」白熱教室 12月5日(土)10:00～12:45(懇親会13:00～14:30)@文京学院大学
<https://www.facebook.com/events/911099275631768/>

協力企業6社(味の素、エーザイ、セブンアンドアイHD、ベネッセHD、ユニチャーム、リクルートHD)、社会起業家フォーラムOB・OG12名が集結し、参加者のみなさまに明日からできる社会課題への関わり方をご提案。そこにイベント学生スタッフも含めて100名を越える参加者がおり、6つの白熱教室を展開することが出来ました。大変嬉しいことに、多くの参加者のみなさまからは、早速大変満足度の高い感想をいただいております。スタッフ一同、心より感謝申し上げます。

○寄付月間～Giving December～記念シンポジウム 12月7日(月)14:00～16:00@国連大学 ウ・タント
<http://giving12.jp/symposium/>

○こどもトラストセミナー「寄付の教室」第2弾

12月12日(土)10:00～13:00@東京 ウィズダムアカデミー田園調布自由が丘校

自らの価値観で応援先を選ぶことの大切さ・楽しさを学ぶ体験型ワークショップです。ちょっと早めのクリスマス会も企画中！

<http://www.common30.jp/seminars/detail/262>

○限定1000個の特製ピンバッヂつきクラウドファンディング

<http://japangiving.jp/p/3084>

この日本初の寄付月間をみなさまも是非お楽しみください！どんな未来をつくりたいか、つくろうか、今社会をつくっているみなさんと一緒に考える時間になったら嬉しいです。

SEEDCap担当 馬越 裕子

● メディアに登場！

日付	掲載メディア	ニュース
11月2日	日経新聞14面	【羅針盤】「企業業績、心配なのは来期」で伊井のコメントが掲載されました
11月2日	日経電子版	【日経マネー特集】直販投信立ち上げて「心は晴々、財布は寒々」で草食投資隊が紹介されました
11月8日	日経ヴェリタス21面	【ファンド&トレンド】「日本株投信、テーマ特化型の健闘目立つ」で9月以降の調整局面での国内株投信の上昇率ランキングでコモンズ30ファンドが10位にランクインしました
11月8日	日経ヴェリタス48面	【フォーカス】「徹底追跡 郵政上場」専門家の見方で糸島がコメントしました
11月18日	日経新聞16面	【スクランブル】「多すぎる据え置き 下方修正リスクくすぐる」で糸島がコメントしました
11月19日	毎日新聞	くらしナビ・ライフスタイル「無理せず寄付」広がる裾野でコモンズ投信が紹介されました
11月22日	日経電子版	マネーブログカリスマの直言に「オランダの巨大運用会社に見習う」と題し渋澤が寄稿しました
11月26日	日経電子版	【国内株概況】「株、海外勢の先高感が強いが伏兵の裁定残 2万円定着に時間も」で糸島がコメントしました
11月28日	TV東京	「マネーの羅針盤」 ブルベアコンパスのコーナーに糸島が出演しました
11月30日	日経電子版	【スクランブル・フラッシュ】「遠のく2万円、小型株相場が映す海外勢の手詰まり」で糸島がコメントしました

● ちょっといい話

【企業との対話姿勢と長期投資】

先月、一般社団法人日本IR協議会が、2015年度IR(投資家向け広報活動)優良企業賞受賞企業を発表しました。今回が第20回目となる歴史あるアワードです。今年度の大賞に、「味の素」、「シスメックス」の2社が選ばれました。両社ともにコモンズ30マザーファンドの投資先企業であり、私たちも自分たちのことのように嬉しく思いました。また、両社がコモンズのセミナーやイベントにも度々、参加されたことのあるので受益者の皆さまからも「納得の受賞」とのコメントも頂戴しました。

今回の受賞理由をみても①経営トップがIR活動に積極的で、関係部署との連携も充実。②投資家との対話を経営戦略にも反映し、長期目標とともに企業価値向上プロセスに説明力がある。③コーポレートガバナンスの考え方をIR活動において公表し、非財務情報の発信も工夫して、株主・投資家の理解を深めようとしている。とあります。まさに、コモンズ30マザーファンドの銘柄選定における大切なポイントである長期的な企業価値創造を大切にし、『対話』を重視している姿勢が評価されたわけです。また、2011年度以降の当該アワードの優良企業賞には、エーザイ、コマツ、信越化学、セブン&アイ・HD、東京エレクトロン、堀場製作所とコモンズ30マザーファンドの投資先企業が数多く選ばれています。

コモンズ投信株式会社
代表取締役社長 伊井 哲朗



◎開示ルールの変更について

これまで当『コモンズレター<月次報告書>』においては、投資委員会での議論状況と運用部の提案活動などをお伝えするために新規買付及び全売却候補の銘柄提案数を開示してきました。一方で、例えば全売却の銘柄提案数を示す場合、具体的な銘柄が開示できない中でどの銘柄を売却するのかという憶測を生み、その憶測を利用して銘柄の売買を行う投資家が現れてしまうという恐れがあるというご指摘も頂いておりました。こうした投資家の行為が結果として受益者(お客様)に不利益を与えてしまう可能性が排除できず、ファンドの”見える化”とお客様の利益を守るということを天秤にかけた結果、今後は新規買付及び全売却候補の銘柄提案数を非開示とすることに決定しました。今後も、何をお伝えすることがお客様にとって有益なのかを常に議論し続け、内容の充実に努めてまいります。ご理解を頂ければ幸いです。

投資委員会議長 伊井 哲朗

● 運用体制と役割(コモンズ30マザーファンド)

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10~20%の現金比率の決定
渋澤 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%~4%) ・10%以下の現金比率の決定
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
鎌田 聰	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

● 投資銘柄の選定プロセス



● 未来コンセプトについて

当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
資源・エネルギー	新素材	精密テクノロジー	ウェルネス	生活ソリューション
社会インフラ	未来移動体	快適空間	地球開発	ライフサイクル

● コモンズ30+しづぎんファンドの費用について

購入時手数料	指定販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

● コモンズ30+しづぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

● お申込みメモ

信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることができます。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかつた利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

● 販売会社一覧

販売会社名称	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
(株)静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第5号	○	○		
マネックス証券(株)	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第10号	○			